(二十七日夕刊)

休刊大祭第一第三日曜

定價 一部二錢郵税 一ケ月六十錢 十五錢

廣告料 壹行六十錢指定廿錢堵

發行兼印刷人 福島縣平町田町十六番地 蓮沼龍雄

發行所 磐城新聞社 電話五六四番

聾唖兒童に就て

涙を以て迎へよ

此世に不幸でたよりなき者は中々數多いものであります、自分の思ふ事も言へず、また人の言ふ事も解らず、從つて相手がなく一人ボッチで生活して居る位張り合の無い事はありません。同じ年位の子供、日の暮るゝのも忘れて嬉しく樂しく語らひ合ひ唄ひ合ひ遊んで居るのに其の仲間入が出來ず、のみならず時には輕蔑される事もありませう

人間

一生の中に子供の時代位華やかな時はありません。其の自然の恩惠を受ける事が出來ずして居る聾唖者の不憫さは如何でありませう。側に見てゐる兩親のせつなさは又どんなでありませう。私の學校にかゝる此上もない可愛ゆ

なる聾唖の子供ばかりを集めて教育いたして居りますが、此の學校は昭和二年四月群馬縣立盲唖學校として縣當局を始めとして縣内多數の御方々の協力によりまして創立いたし開校並に三箇年、年々ともに隆盛に趣き生徒數は實に一百一名であります。この多くの子供達の不幸を少しでも多く取除いて幸福の道へと導きを人も兩親も喜び勇むやうな境遇に致して上げたいと工夫に工夫をこらして居ります。聾唖の子供は家庭にて如何に取扱ふべきか赤ちゃんが生れた時は耳に聞ゆる眞の聾唖であります。が二三週間後には音響を

感ずる

ようになります。二箇月も過ぎますと音響の方に向くやうになります。斯かる子供は耳に故障はなく追々と聽力が發達いたしまして健康であれば聾唖はなりません。然し二箇月たつても三箇月たつても手を打つて何の感じもないやうな子供は注意しなければなりません。いよ〳〵一箇年後にも二箇年後にも耳に音を耳に感ぜずれば若しや聾唖ではないか、否々聾唖ときまつた樣に見ねばならなければ、それにても其効なく遂ひに全く聾唖となつた事もありましたなら、聾唖者に對して別物扱にしてはいけません。この子は可愛ゆだから、かまはんでたゞ言ひなりに任せて放つておけ」といふ樣なことではいけません

矢張り外の兄弟

と同じく玩具を與へ、繪手本を見せた父さん、お母さん、兄弟、姉妹さては近所の人々の名から身のまはりの一切の品物の名稱を教へ家の仕事は何なりと手傳はせ種々の品物も與へ、外にも連れ出し種々教へ、善行は賞し、惡行は戒めるやうに致しませんと吾儘とか強情とか所謂かたわ根性になりまして取扱が困難となりますから、次して別物にせず、常に至公至平に他の子供と同樣養育致さなければなりません。斯樣に致しますとすんなりと素直によく生育いたしまして參りますから御注意なさる事が肝要です。

紙上相談

一家を創立て

私は戸主であります家族甲に弟姉父の家屋敷作つて別に暮すやうにしてやつたのですさき樣甲は戸主である私に相談なく他へ賣却致し代金を費消し何處かへ出奔して居所不明となつてしまいましたが昨年中居所をつきとめたので再三歸宅するやうに申してやりましたしたがそれに應せず私も前途が思ひやられるから家族に致して一世に鳴る池口新八郎先生が百幾年の昔、その知行所として領してゐたところでムひますが、その光政在世の頃寛文六年學問の興復を思ひ立つて、手習所を設けたのがこの木谷——和紙郡なる木谷の里でございました。それが、延寶の初年に當つて信原の學校建築となり、つひで五年校舍全成つてこゝに出來上つたのが今に名高き閑谷聖堂でムひます。

若しや、菅茶山の消息を得られはすまひかと思ひ乍に至りましたが——その彼の彦九郎がこの聖堂を訪れたのは岡山に入つてから、二日目のことでありました

岡山から、約八里の田舍道をこゆて午後すぎころ木谷の村に着きました

「これより木谷村」と示された村境ひ 標石の傍にしばし足を止めて、前方を望むと校舍の甍は折からの西科し居りまする」

「うゝむ、それは天晴れの御精神」

彦九郎も流石にその言葉には感じ入つて心から同感の意を洩らしました。

後年、高辻大納言等と相謀つて京學復興の爲に盡瘁した彼——その望みはあはなくも挫折するの止むなきに至りましたが——その彼にとつてこの時のこの日下求馬の一言は實に大きな衝動でありました。

「して、如何樣の科目を講ぜられますのぢや」

ひこ九郎はかう云つて訊ねました。

「その年齢に應じ年を經るに順じて皇學漢學の二種をなす」

「ほゝお、菅茶山先生となふとその名は聞き谷のてます」

ひこ九郎は思はず問ひ返しました。

「(皇學と申さるゝと?)」

「太平記、神皇正統記、古水鏡等でござる尤ともこれは上級のものに科して居りまするが……」

「ふゝむ」

「また、また最近には大日本史をも講じて居りまする」

「成程、して漢學と仰せらるゝはやはり五經その他でムるか」

「如何にも、仰せの通り孔道の道を云ふのでござる」

「ふゝむ」

ひこ九郎は感に堪えたように、大きく考へ込みました

「して、教師の方々には如何樣の御人を用ひでござるな」

「左樣、當藩の藩學としては現在七人居り申すが年に一二度は必ず、京大阪方の面よりたとへば中井竹先生瀬春水先生、井澤蘭齋先生などの碩學をお招ぎ申す。また時折御通過の際に、菅茶山先生などにも一日二日の講義をた願ひ致して居り

芳醇無比
松本德一吟釀
平電話七五二

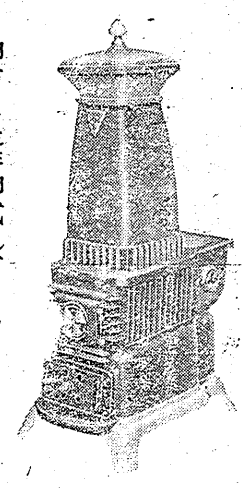
廿七日ヨリ公開
松竹下加茂超特作映畫
槍の權三
林長二郎主演 千早晶子他オールスター
日活提供千恵藏プロタグション特作
井上金太郎監督原作林義子
片岡千恵藏 酒井米子主演
宮本武藏
日活超作現代劇 諏坂與隆監督
愛の風景
入江たか子 南部章三 月山收入主演
料金普通 平館

動力使用
最新獨逸式製材機取付
製板製材 並びに諸建築用材一式請負
迅速—叮寧—安價
増尾木工場
平町仲町
増尾甚市郎
電話四六九番

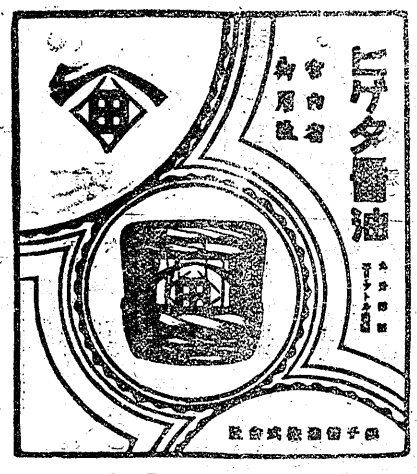
入院讀意(自炊の便あり)
X光線科 外科 專門
平南町
上田外科醫院
電話一二九

平町南町
上田醫院
電話一二九番

暖爐界之征服者
ネンショウストーブ
經濟的連續完全燃燒
消費節約
火防衛生
優美堅牢
簡便を欲せらるゝ御方は是非御試し下さい
御請求次第カタログ進呈
釜屋商店
電話九一三九番



平町紺屋町
吉田眼科醫院



特約店 廣瀬支店
平町田町
電話五四番

毛糸編物講習
生活改善は衣服から
消費節約も衣服から
發育盛りの小供には
毛糸編物が第一
夜間輕便文化器の
編物を無料講習致して
居ます、どうぞ
御遠慮なく御出で下さい
平町田町 藤田女學校隣
ハシモトヤ糸店

内科診療
消化器病科 呼吸器病科
小兒內科 一般內科
入院應需(自炊ノ便アリ)
平町鼠坂
渡邊內科醫院
電話一六一番

植田町本町
前田醫院
…入院隨時…
電一二四番

共濟病院 各科專門
耳鼻咽喉科 醫學士 井上俊次郎
醫學博士 渡部貞助
產婦人科 醫學博士 松枝茂
外科 醫學士 氏家憲介
醫學博士 桂重次
內科 醫學博士 難波陸
醫學博士 中西林藏
×光線 醫學博士 難波陸
技師 工藤慶造
衛生試驗所 醫學博士 中西林藏
技師 小熊英夫
藥局 藥劑師 吉本孝平
法學士 岡澤忠蕃
本院主管 賀治
本院醫學法制顧問託

一衛生試驗所
一病氣相談所
一救療所
(共濟病院內)
共濟病院は皆さんの病院であります
御電付のことは御注意を願へます
磐城共濟會
看護婦見習募集 平町電話六四一番

營業種目
內地材 材木各種、羽柄材各種
外材部 建築諸材請負
礦山用坑木其他諸材請負
米松、米杉、大角製材調達
請負其他
佐藤材木店
常磐線平町新川町
電話三三五番

貸切自動車の御用命は
昭和タクシーへ
高級車で乘心地の好い
昭和タクシー
平驛前
電話は 三四三番

此儘では濟むまい 野崎氏の態度 果して何う出る

石城民派の內訌

石城郡民政部會の御家騷動は若松、野崎の二派に分裂し今回の總選擧には若松、萩原兩氏派では極力比佐昌平氏を推し、一方野崎派では石城郡會を攪亂せしめた相、双方から立候補した氏家清氏を應援した、幸ひ

兩氏共當選の榮をかち得たので、若し一方が落選した場合に於ける問題の惹起は要するに一時的杞憂となつた譯であるが、事實上比佐氏が豫想外の得票をもつて最高點で當選したのと少くとも三千票は石城郡から得票あると見られた氏家氏が一千五百票だけの得票だつたので總選擧に於ける兩派の爭ひは野崎派の負けであると言ふ者もあるので策士として定評ある野崎滿藏氏が斯うした世人の批評に對して如何なる態度を取るかは頗る注目されてゐる

石城郡下の各町村は前年度豫算編成直後所謂縣當局の緊縮强要により五分乃至一割の削減を餘儀なくされたため各種の上に可成り甚大なる影響を與へ町村に可成りの削減を行つたのの施設經營は不振の極に達してゐた、處の現

濱口內閣は今年も更らに地分財政の緊縮、節約を奬勵した結果町村自体においては教育費、衛生費、土木費その他事業費の上に可成りの削減を行つたのの一部にはこれは非難の聲さへ擧がるに至つた而して

町村豫算の緊縮で 教員の大異動

今から戰々恐々する 石城郡下の教員

町村一般も國約の目標となるは教育事業費の支出で者、淘汰は勿論師範卒業生設備、圖書購入の禁止はもの過剩になやむ結果は一部とより小學校兒童の遠足運代用教員、准教員の馘首も動會、學藝會などまでこれ止むを得ざるべく獨り小學を見合せよと命令したるむ校に止まらず、中等學校にきがあつた或は學校教員のにいても同樣大々的異動が俸給不支拂、減俸の如きは行はるべく豫想されてゐる殆んど全國的に行はれんとして遂には教育擁護聯盟の大々的

示威運動となつて現れるに至つた斯く政府は依然緊縮政策を唱導する結果來る可き四月の學校教育異動期に當つては全國的に大々的異動を見るものと傳へられ

突然の降雪で 電話線が切斷

平から通話不能 本日中に復舊

石城郡地方は二十六日午後七時頃から小雨が降り出し後雪と變じ今二十七日曉明に至つて積雪一三寸を見たに至つたが此は近年に無ひ珍現象で之れが爲め平町市內公設電話線は約二十五六箇所程の切斷を目るに至つたが尙遠く東京、仙臺、郡山、大津、平、潟、湯本、藤原、好間方面は全通信不通となり大狼狽を演じたので各局では工夫督し修理に努めた結果止午頃までに一部の通話を見るに至つたが原因は連日の暖がさの爲め電話線が大變膨脹し弛みをきたして居た矢先き大雪の爲め重みと收縮とが一緒に來た爲め此の樣な結果を來たしたものであると

感電即死

玉川の小學生

玉川村大字金成高等科一學年生池田清(一三)は去る二十七日午前七時同村小學校に登校途中同村林城地內二本松電氣會社架設の高壓線の斷斷部に觸れ感電即死した

雀一羽の罪

石城郡澤渡村大字上市若松光雄(二六)は去る十九日午後三時頃無免許で發砲し雀一羽捕獲した事發覺し平署に檢擧された

總選擧はすんで 吾々は何處へ行く

飯野 みちひろ生

「景氣か、不景氣か、犬養救濟すべきか、濱口か」は去る廿日國民審判の下に行はれたがさて、吾々農村は何處へ行くか、是れ迄幾多の政治家、教育家、否識者によつて叫ばれて來たる農村問題は依然として迷宮……不可解の不可解、謎の謎である。現今の農村狀態は將また如何に果してこの自覺反省あり疲弊に疲弊、困窮に困窮を重ねたる農村實生活の裏面……この裏面を如何にしていく。何等の干涉壓迫情實が狂咲きしそうな變態さを見せ、けふはまた雪と早變りした此の變態的天候のために貯藏中の原蠶種の胚子の不自然な發育をなすおそれがあり、郡養蠶同業組合では各養蠶家に對しそれ〳〵と注意を與へたが、麥作其の他の作物にも相當影響があるものと見られ郡農會でも變態的天候に對する注意を一般農家に發した

◇

清く正しく明るい政治の行はれること程、七千萬同胞に幸福なることはない。數年前よりの横暴政策と誤る放漫政策のしからしめたるものであることを知ちねばならぬ田中內閣には黨略ありて國難なく、濱口內閣には國難ありて黨略なしとかや、憲政の神樣犬養氏は如何。正々堂々政策本位を持つて爭はん力家。有產階級に追從して犬養氏は解散の當ねるの時ではない。宜ろしく心の命ずるまゝの共鳴に日にたいて如何なる演說、よつて貴重なる一票を行使したかは……犬養老たりとの發聲は吾等にも聞こえた「犬養總裁曰く餘は眞の景氣を約束する」といふが、六十億の國債を何とするのだ。百億にするのか國債を倍價にして一時的の景氣は有難迷惑だ……。

◇

精實は事實にたひて棄てがきものである、殊に農村の現狀……農村は何にたいておや。行き詰まれる農村の現狀……農村は何殺のたれあるので父親は二十五日同人の取押へ方を平署へ願出た

今日の不景氣は決して現內閣の政策によつて來したものではない、數年前よりの放漫政策と誤る放漫政策のしからしめたるものであることを知ちねばならぬ田中內閣には黨略ありて國難なく、濱口內閣には國難ありて黨略なしとかや、憲政の神樣犬養氏は如何。正々堂々政策本位を持つて爭はん力家。有產階級に追從して犬養氏は解散の當ねるの時ではない。宜ろしく心の命ずるまゝの共鳴に日にたいて如何なる演說、よつて貴重なる一票を行使したかは……犬養老たりとの發聲は吾等にも聞こえた「犬養總裁曰く餘は眞の景氣を約束する」といふが、六十億の國債を何とするのだ。百億にするのか國債を倍價にして一時的の景氣は有難迷惑だ……。

◇

精實は事實にたひて棄てがきものである、殊に農村(二〇)はハイネの詩を懷に去る二十日無斷家出したが自殺のたれあるので父親は二十五日同人の取押へ方を平署へ願出た

詩集と家出

好間の青年捜査

石城郡好間村佐藤由太郎(二〇)はハイネの詩を懷に去る二十日無斷家出したが自殺のたれあるので父親は二十五日同人の取押へ方を平署へ願出た

北海道巡査

採用試驗

北海道廳では來る三月二日午前九時から郡山同四日九時から白河町に於て北海道巡査任用試驗を行ふが試驗課目は算術、作文、讀方日本地理、同歷史で採用者は附任手當と俸部支給する尙來る三月十五日には本縣巡査任用試驗を行ふが詳細は平署に照會すべし

新入生を募る 平町の中等校

出願締切は三月十日 忙しい學校當局

平町の縣立磐城中學校同高等女學校平商業學校では目下新入學志願者を募集中であるが出願締切は三月十日までで本年度は

△磐中募集人員二百五十名△磐高女同二百名△平商同一百名

平町の縣立磐城中學校同高等女學校平商業學校では目下新入學志願者を募集中であるが出願締切は三月十日までで本年度は

△磐中募集人員二百五十名△磐高女同二百名△平商同一百名

で昨年の入學志願者よりは受けて幾分減少する豫想であり平商は今まで乙種程度であり志願者も割合少かつたが今年から甲種程度に昇格一般中等學校と同一であるから故二百名以上の入學志願者を見るべく目下それ〳〵二十七日八、九の三日間磐高女三月二十六、七、八の三日間しあた

ワン公の嫉妬

三十貫の豚を嚙み殺す 四倉町の珍事

二十六日午後二時頃四倉町馬双葉兩郡畜友部會では二十六日午後一時より原町中町長谷川林助方飼養の雄豚の雌豚と伴れ立つて街道野屋に佐藤氏を招待し所謂散歩に浮かれ出たところ幾念會を開き同氏に謝すると共に同氏が聲明したる支部幹事長辭任問題に對して

飼養の猛犬(本系ブルドック)に通りかゝりムラ〳〵と嫉妬心を起してかゝると一ト吠び雄豚の胴腹嚙み付いたので茲に犬と豚の格鬪となり三十貫近き豚に約二十分にして猛犬の爲めに嚙み居された

佐藤氏慰勞

平でも發念會

今回佐藤庄太郎氏を擁立し無慘の敗北をなしたる相者を見るべく目下それ〳〵各學校共細備に取りかゝつてゐる試驗期日は磐中三月三日間しあた

選擧狂句

無名氏

醫者なれば、双葉 相馬でしやじ加減 (木村君)

かこちがほ 不景氣風を吹き荒し (比佐君)

苦節十年 せんそくも癒りたり (氏家君)

黑沙糖、相馬 よいとこだとなめ盡し (佐藤君)

馬鹿陽氣

花が狂ひ咲き

石城地方の二、三日來陽氣となり此の調子で十日も續けば櫻の花が狂咲きしそうな變態さを見せ、けふはまた雪と早變りした此の變態的天候のために貯藏中の原蠶種の胚子の不自然な發育をなすおそれがあり、郡養蠶同業組合では各養蠶家に對しそれ〳〵と注意を與へたが、麥作其の他の作物にも相當影響があるものと見られ郡農會でも變態的天候に對する注意を一般農家に發した

平町都市計劃〔上〕

南町 鈴木知愛

平町の都市計劃に就いて述べる前に都市計劃とは何ぞやの解剖を要するだらう。

都市計劃に關する研究は近時漸く水平線を出でんとして以前は土木工學の一分科又は建築工業の一部として取扱はれたものでその獨立せる專門の科學として認めらるゝ樣になつたのは極く近々の事柄に屬するのである。

我國の都劃は大正八年法律を以て發布せられてあり、その意義として「都市計劃を稱するは交通、衛生、保安、經濟等に關し永久に公共安寧を推持し又は福利を增進せる爲めの重要施設の計劃として市區域內に於て又は其の區域外に渡りて施行すべきものと云ふ」と定めてある。

處で都市とは如何なるものなるやと云ふに道路、鐵道、軌道、河川、運河、港灣の如き水陸交通の施設、上水道、下水道、公園、廣場、墓地、火葬場、市場、屠場、塵芥消去場の如き衛生公共的施設、官衙公署其の他の行政機關等及び學校、圖書館の如き教育の機關又は劇場美術館、博物館の樣な慈術の機關其の他百般の施設を有する一つの有機体でありて、實に政治經濟產業及び其の周圍の秩序ある發達を捉進する處に先見ある教育勞働の中心であり又實に文化の表徵もある。

即ち都市を考究するに都市は人間の生活體であるから提下に都市はあらゆる點に於て現代科學を十分取り入れた處の都市即ち文明形態を必要とする事に依つて都市自身を一全体觀念として都市は如何にあらねばならぬかの理想の基に生まれ來たる處の具体的なる、都市改造案である。之れを要するに都市計劃の本領は都市を人間の共同生活のために理想化するものであつて言葉を替へて云へば自然都市より文化の都市に進して都市を云々する必要は毫ないホクロ」の樣なものであり、又縣下に於ける四大市の最下底に常に甘んじ居なければならぬのである。

此處に市計劃案と稱するは大部分は既成の市の誤謬訂正計劃改造案である事を述べておく。

斯く解き來たつたとき鄕土愛のスピリットを以て我が平町は如何にあるかを展の出來ない意味深長な處かある。

即ち平町をかく迄なさしめたのは一概に云ふならば自己の醜態を暴露した、其の瞬間に平町はかく在るべしと强く打たるゝ處が換言すれば市計劃案の生まれいざれば平町は永遠に明るみに出る事の出來ない「ホクロ」の樣なものであり、又縣下に於ける四大市の最下底に常に甘んじ居なければならぬのである。此處に於て封建制度の使命が去つて、外圍週十四ケ町村に依存したる實在の平町を觀るに近接の諸炭礦との關係は經々しくする事の出來ない意味深長な處かある。

磐城の炭と云いたい之れは簡單な式を出產する故以て此の式の基に平町は久しく生きてゐたのである、之れを一つの函數として考へたのである。又一面之れを平町とすXはYの函數ならばXを磐城の諸炭礦、Yを平町とす。Yは Xのファンクションなりとする事の出來、Xの値はYの値の變化に供ふて變化するものと云ひ得る。故に常磐、諸炭礦の不況は我町にも屬變數的に不況となさしめた。斯く述べ來たつたとき社會學の徒にあらざれども鋭き眼を以て此の事を觀察すれば何ものかを感じられる筈である。

磐城炭十年間の變遷を以て海坑夫淺井敬三(四〇)と酒飲泥醉の上喧嘩となり西川清次郎庖丁を以て淺川の頸部を切斷し其の他に全治三週間を要す後運だと云ふ結論

頸を切る

磐崎村の騷ぎ

磐崎村一本木西川金助は去る十六日午前十一時頃自宅に於て來客なる湯本町字寶町の岩崎幸三郎と酒飲みの三君はづれも落選會し司法參與官であつた八並武次氏は、前回落選、政友會の岩崎幸三郎を司法參與官をしてゐたが議員を辭せざるを得ない事となつた、國議員商事會議に行つた人々の中木村亦銅居士が一番乘切庖丁を以て淺川の頸部を切り其の他に全治三週間を要す後運だと云ふ結論

磐新塔

今度當選した木村清治氏の幸運ばなし——民政黨で萬國議員商事會議に派遣されたる清水留三郎、神田正雄、菅原英伍の三君はづれも落選會し司法參與官であつた八並武次氏は、前回落選、政友會の岩崎幸三郎を司法參與官をしてゐたが議員を辭せざるを得ない事となつた、國議員商事會議に行つた人々の中木村亦銅居士が一番乘切庖丁を以て淺川の頸部を切り其の他に全治三週間を要す後運だと云ふ結論

留任を求む代表者を八出支部長に送り意の在るところを陳情す、事の決議をしたのは二十八日平町でも同氏の殘念會を開くと

△出生 立町 橋源三郎氏二女絲

▲死亡 六人町 宮寺爲吉氏(六〇)

平町人事

紅燈街 いやだあね——不景氣

…選擧…本統に嫌になつちまうわ、た正月の書入れ時もおぢやんになつてしまつたわ……た正月だけも選擧をやめて下さるといわが全、濱口さんは粹を知らない人だわね……とある、藝者の大こぼし「折れやすき物の力の柳かな」折れそうで折れない植田「小柳」の××さん、お醫者通ひは御病氣はなんでせう、大變に心配なさる御人がある

◆內臟外科 ◆外科一般 ◆花柳病科
入院隨意 自炊の便あり
平町田町赤心堂病院跡
安齋外科醫院
電話四三六番

セイコー時計の値下斷行
景品は特賣
金解禁と…國產品の愛用…
景品總額金拾貳萬圓
景品內譯
一等 蓄音器壹台 三百六十本
二等 置時計壹ヶ 五百本
三等 置時計壹ヶ 一千本
四等 目覺時計壹ヶ 五千本
五等 特製ナイフ 全部へ
時計は信用ある精工舍製品を
平三
特約店 大谷時計病院
電話十九番

清酒 造元 世界吉 清水屋
銘酒 各炭礦御用達
石城小名濱町 小野晋平
電話六番

內臟外科 整形外科 醫學博士藤本順
產婦人科 平町新川町 電話〔六四〕番 木村病院 院長 木村寅次郎

時計 貴金屬 眼鏡類 蓄音器 商
平町五丁目 電話七三六
金光堂時計店
修理は早く良く仕リマス

◎診療開始
耳鼻咽喉科專門
日本醫大醫學士院長 鈴木正男
齒科口腔外科
日本齒科醫學士科長 高橋正永
◎晝夜診療
下谷區入谷町二九一
入谷改正通り東交番前六間通り
鈴木醫院